

3 鳥取県衛生環境研究所の概要

3-1 沿革

- 昭和23年8月 厚生省三局長通達「地方衛生研究所設置要綱」に基づき、「鳥取県衛生研究所設置規程」の制定により鳥取県衛生試験所及び鳥取県細菌検査所が廃止され、鳥取市東町一丁目220番地に鳥取県衛生研究所が設置された。
- 昭和28年5月 鳥取県庁行政組織規程の制定により、甲類附属機関として設定され、内部組織も庶務係、理化学試験部、細菌検査部の1係2部制となる。
- 昭和28年8月 鳥取市吉方271番地の1に木造二階建庁舎が新築・移転した。
- 昭和28年9月 鳥取県告示第373号により廨に指定される。
- 昭和38年5月 従来の主任制を廃止し、庶務係、理化学試験科、細菌検査科の1係2科制に改組された。
- 昭和44年3月 鳥取市松並町二丁目470番地に鉄筋コンクリート三階建庁舎が新築・移転した。
- 昭和45年4月 機構の強化を図るため、庶務係を総務課に、理化学試験科を、食品化学科と環境公害科に分離改組するとともに、細菌検査科を微生物科に改称し、1課3科制になった。
- 昭和48年3月 公害関係業務の増加と機器整備のため、鉄筋コンクリート3階建の庁舎が増築された。
- 昭和48年4月 従来の環境公害科を水質調査科、水質環境科、大気騒音科に分科改組し、1課5科制に強化された。
- 昭和51年3月 廃水処理施設が新設された。
- 平成6年4月 保健所の試験検査業務のうち水質関係検査が衛生研究所に引き継がれ、水質調査科を水質調査第一科、水質調査第二科に改組し、1課6科制となる。
- 平成14年4月 企画調整室を新設するとともに、微生物科、食品化学科を保健衛生室に、水質調査第一科、水質調査第二科、水質環境科を水環境室、環境化学室に、大気騒音科を大気・地球環境室に改組、改称し、1課5室となる。新築・移転に向けて、保健所の試験検査業務を集中化した。
- 平成14年7月 東伯郡羽合町南谷に新築・移転した。
名称を鳥取県衛生環境研究所に改称した。
- 平成16年4月 保健衛生室保健衛生研究部門を保健衛生室に、保健衛生室食品衛生研究部門を食品衛生室に改組し、1課6室となる。
- 平成22年4月 食品衛生室を化学衛生室に、水環境室を水環境対策チームに、環境化学室をリサイクルチームに改組・改称し、1課4室2チームとなる。
- 平成29年4月 原子力環境センターを組織化した。
- 平成29年11月 原子力環境センターの機能強化整備が完成した。
- 平成30年4月 リサイクルチームを水環境対策チームに一元化、企画調整室と総務担当を統合し総務企画担当とし、3室1チーム1担当となる。

3-2 施設

(1) 位置

郵便番号 682-0704

住所 鳥取県東伯郡湯梨浜町南谷 526-1

【衛生環境研究所】

電話番号 0858-35-5411 (代表)

0858-35-5412 (総務企画担当)

0858-35-5415 (保健衛生室)

0858-35-5421 (化学衛生室)

0858-35-5417 (水環境対策チーム)

0858-35-5414 (大気・地球環境室)

F A X 0858-35-5413

【原子力環境センター】

電話番号 0858-35-5416

F A X 0858-35-5413

(2) 敷地及び建物

敷地 10,927.84 m²

建物 延床面積 6,124.16 m²

(内訳) 管理棟 (鉄骨造平屋建て)

延床面積 903.98 m²

研究棟 (鉄筋コンクリート造3階建て)

延床面積 4,239.21 m²

別棟 (鉄筋コンクリート造2階建て)

延床面積 453.99 m²

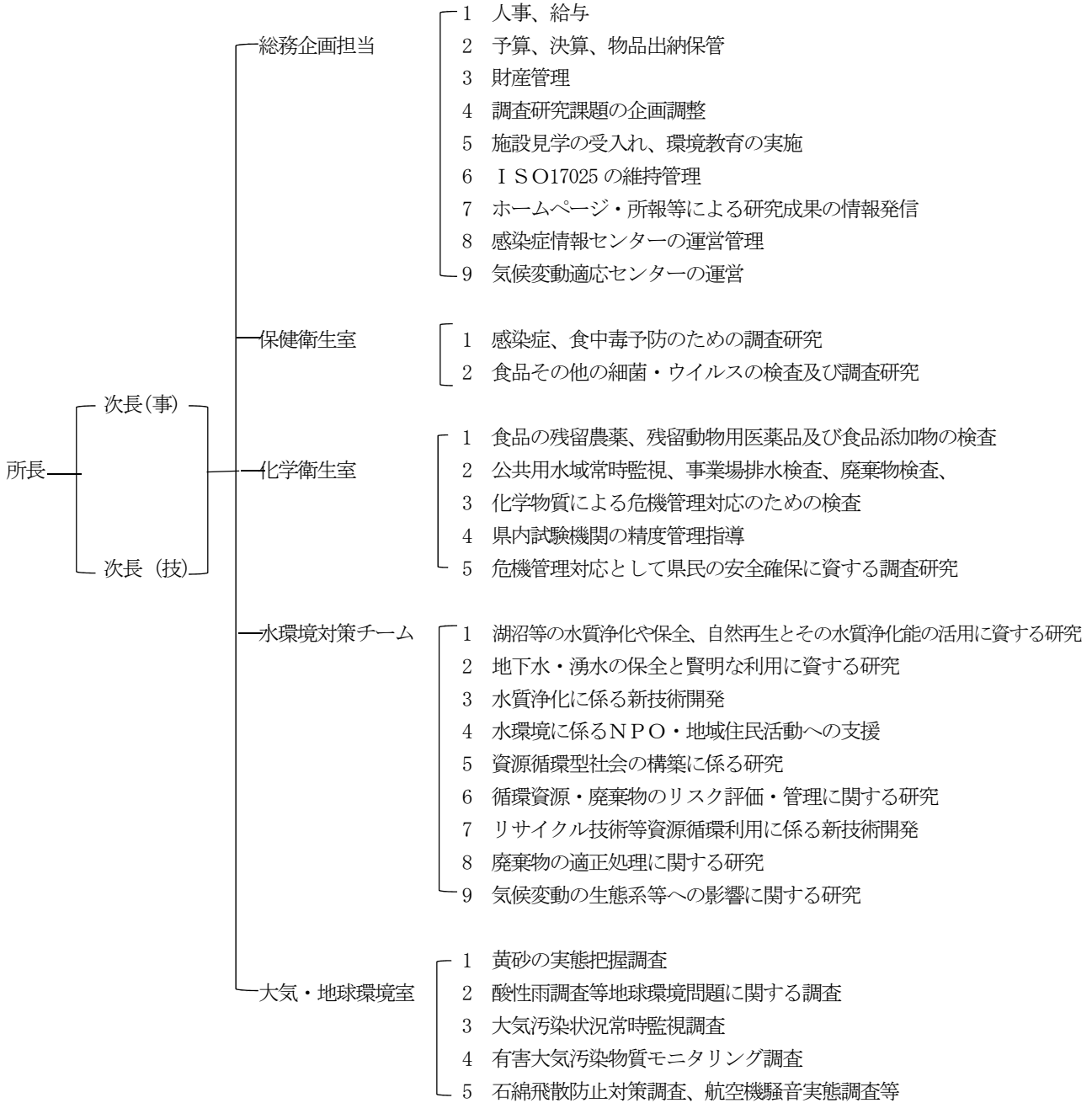
原子力環境センター (鉄筋コンクリート3階建て) 延床面積 996 m² (平成28年1月開所)

竣工 平成14年7月

3-3 機構・組織

(1) 令和3年4月1日現在

【衛生環境研究所】



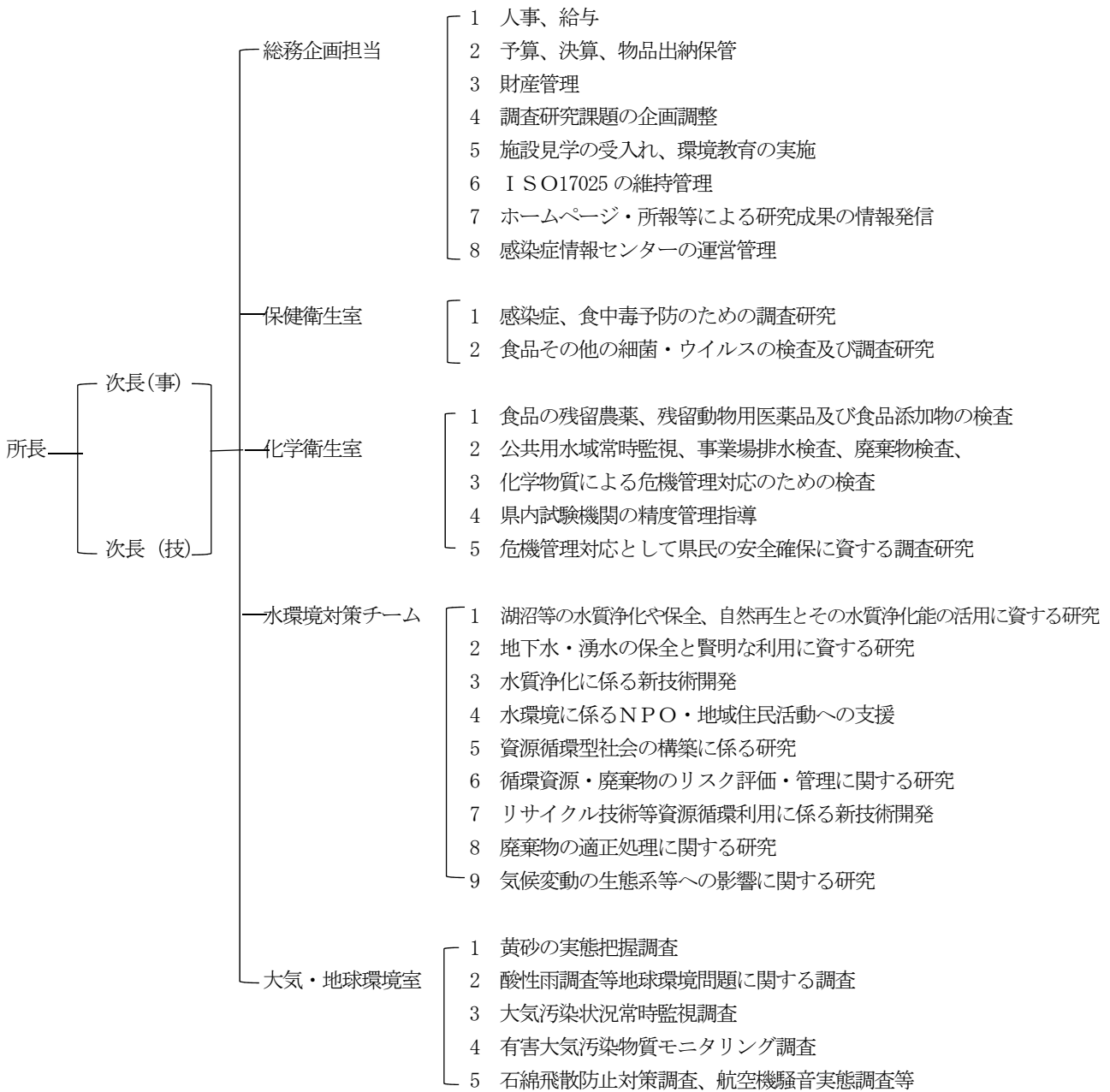
【原子力環境センター】

所長 — 副所長 — 所員 —

- 1 予算・決算
- 2 環境放射線・放射能モニタリング

(2) 令和4年4月1日現在

【衛生環境研究所】



【原子力環境センター】



3-4 職員

(1) 職員配置 (令和3年4月1日現在)

【衛生環境研究所】

職名	所長	次長	総務企画 担当	保健衛生室	化学衛生室	水環境対策 チーム	大気・地球 環境室	合計
所長 (技)	1							1
次長 (事)		1						1
次長 (技)		1		1 (兼室長)				2
室・チーム長					1	1	1	3
室長補佐 サブチーム長				2	2	1	1	6
主任研究員								
主事			1					1
研究員			1	5	4	1	2	13
会計年度任用職員			3		1			4
計	1	2	5	8	8	3	4	31

【原子力環境センター】

職名	所長	副所長	所員	計	備考 (兼務職員の本務)
所長	1 (兼)			1	衛生環境研究所長
副所長		2 (兼)		2	原子力安全対策課長、衛生環境研究所次長 (技)
参事			1 (兼)	1	衛生環境研究所次長 (事)
主幹研究員			1	1	
課長補佐			2 (兼)	2	原子力安全対策課課長補佐、衛生環境研究所室長
主任研究員			1	1	
係長			3 (兼)	3	環境立県推進課係長、衛生環境研究所室長補佐 原子力安全対策課係長
主事			1 (兼)	1	衛生環境研究所主事
研究員			1、2 (兼)	3	衛生環境研究所研究員
会計年度任用職員			3、1 (兼)	4	衛生環境研究所技術員
計	1	2	16	19	うち兼務職員が13人

(兼) : 兼務職員

(2) 職員配置 (令和4年4月1日現在)

【衛生環境研究所】

職名	所長	次長	総務企画 担当	保健衛生室	化学衛生室	水環境対策 チーム	大気・地球 環境室	合計
所長 (技)	1							1
次長 (事)		1						1
次長 (技)		1						1
室・チーム長				1	1	1		3
室長補佐 サブチーム長				3	2	1	1	7
研究員			1	4	4	1	3	13
会計年度任用職員			4		1			5
計	1	2	5	8	8	3	4	31

【原子力環境センター】

職名	所長	副所長	所員	計	備考 (兼務職員の本務)
所長	1 (兼)			1	衛生環境研究所長
副所長		2 (兼)		2	原子力安全対策課長、衛生環境研究所次長 (技)
参事			1、1 (兼)	2	衛生環境研究所次長 (事)
課長補佐			2 (兼)	2	原子力安全対策課課長補佐、
主任研究員			1	1	
係長			2 (兼)	2	環境立県推進課係長、衛生環境研究所室長補佐
研究員			1、2 (兼)	3	衛生環境研究所研究員
電気技師			1 (兼)	1	原子力安全対策課電気技師
会計年度任用職員			3、2 (兼)	5	衛生環境研究所会計年度任用職員 (事1、技1)
計	1	2	16	19	うち兼務職員が13人

(兼) : 兼務職員

(3) 事務分掌 (令和3年4月1日現在)

【衛生環境研究所】

室名	職名	氏名	分掌事務
	所長 次長(事) 次長(技) 次長(技)	若林 健二 河原 英徳 上田 豊 九鬼 貴弘	所の総括 所の事務の総括、人事・服務 新型コロナウイルス検査の総括 所の技術の総括、調査研究外部意見聴取・課題選定総括、気候変動適応センター
総務企画 担当	主事 研究員 会計年度任用職員 会計年度任用職員 会計年度任用職員	田原 裕一 前田 亜紗 松井 恭徳 中山 千秋 田中 英里	物品購入、歳入・歳出、決算、物品管理、職務発明・知的財産権の管理 調査研究外部意見聴取に係る事務、ISO17025・GLPに係る事務、環境教育・学習、鳥取県・江原道環境衛生学会 施設設備の維持管理、緊急事態対応マニュアルの整備・訓練の実施 感染症情報の収集・提供 環境教育・学習の補助。各種資料の整理、各種踏査の補助
保健衛生室	次長兼室長 室長補佐 室長補佐 研究員 研究員 研究員 研究員 研究員	上田 豊 大友 麗 奥田 英二 竹内 功二 堀内 頼道 加藤 喜幸 田中 大和 門脇 泰奈	室の総括、緊急行政検査 感染症 GLP、狂犬病検査、技術研修 麻疹風疹リファレンスセンター、感染症流行予測調査、中国四国連携 発疹性疾患の検査管理、細菌培養培地管理、血清検査(麻疹風疹、HIV) 病原体定点検査、感染症情報センター解析部会、呼吸器系感染症の検査管理、クドア、獣肉孢子虫、血清抗体検査、日本紅斑熱 試験検査の改善、新規検査法導入、遺伝子解析試験管理 薬剤耐性菌検査、食中毒迅速検査管理、クリプトスポリジウムの検査 消化器系感染症検査管理、高度実験室排水処理、MLVA 検査 ※新型コロナウイルス関連検査は室員全員と所内他室応援職員で対応
化学衛生室	室長 室長補佐 室長補佐 研究員 研究員 研究員 会計年度任用職員	門木 淳子 増川 正敏 有田 雅一 渡邊 知美 田邊 奈都子 馬場 泰弘 福田 絵梨 野田 昭徳	室の総括、検査業務の品質管理、外部委託行政検査の精度管理指導 公共用水域(湖沼)の水質検査、当所主催分析精度管理調査、水道水質検査方法の妥当性評価、労働安全衛生 河川プラスチックごみ汚染実態調査・国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)、新規水質検査方法の技術導入、化学物質による事故・苦情等の検査 事業場排水の水質検査、食品中の重金属検査、標準作業書の整備(水質検査)、新規食品検査方法の技術導入 GC/MSによる残留農薬検査・試験法の妥当性評価、標準作業書の整備(食品検査)、指定薬物・無承認無許可医薬品の検査 食品中の残留動物用医薬品検査・試験法の妥当性評価、食品中の指定外食品添加物検査、化学物質環境汚染実態調査 LC/MSによる残留農薬検査・試験法の妥当性評価、国際規制物質の管理 化学衛生室の調査研究・試験検査の補助
水環境対策 チーム	チーム長 サブチーム長 研究員	成岡 朋弘 森 明寛 盛山 哲郎	チーム業務及び調査研究の総括、気候変動影響調査、地下水研究プロジェクト、水銀の迅速分析法の研究、国立環境研究所とのⅡ型共同研究(廃棄物)、外部研究機関との共同研究(廃棄物) 廃棄物資源循環研究会、廃棄物・再資源化等の技術相談 湖山池の湖内流動の解明、湖沼の水質浄化に係る各種委員会等、国立環境研究所とのⅡ型共同研究(里海)、外部研究機関との共同研究(水環境)、自然生態系の再生による水質浄化研究会、生態系の保全・再生の検討、環境学習・活動の支援 水環境における生物多様性の保全と再生に関する研究、湖沼等のプランクトン
大気・地球 環境室	室長 室長補佐 研究員 研究員	松島 静 戸野菜保子 村田 智徳 山下 健	室の業務及び調査研究の総括、有害大気汚染物質モニタリング調査(総括・酸化エチレン)、航空機騒音調査、騒音・振動調査 有害大気汚染物質モニタリング調査(ベンゾ[a]ピレン、水銀)、PM2.5成分分析 有害大気汚染物質モニタリング調査(重金属類、アルデヒド類)、酸性雨調査 鳥取県におけるPM2.5発生源の寄与解析、有害大気汚染物質モニタリング調査(VOC)、大気常時監視測定局、石綿の検査

【原子力環境センター】

職名	氏名	分掌事務
所長	若林 健二	センターの総括
副所長	木本 達也	
副所長	九鬼 貴弘	センター業務の技術総括
参事	河原 英徳	センター業務の事務総括、人事・服務
主幹研究員	福田 拓	平常時モニタリングの総括、モニタリング本部運営、緊急時モニタリング訓練(島根原発)、トリチウム分析、原子力施設等放射能調査機関連絡協議会、交付金業務
課長補佐	松島 静	
主任研究員	長柄 収一	ガンマ線核種分析、空間放射線モニタリング、ふっ素分析、緊急時モニタリング訓練(人形峠)実施
係長	岸本 直樹	
係長	米澤 友紀子	
係長	戸野 菜保子	
主事	田原 裕一	歳入・歳出、決算、物品管理
研究員	中村 仁志	ストロンチウム分析、ウラン分析、環境放射能水準調査、緊急時モニタリング計画・実施要領改訂
研究員	村田 智穂	
研究員	山下 健	
会計年度任用職員	松井 恭徳	施設設備の維持管理
会計年度任用職員	脇坂 砂織	平常時モニタリングの補助
会計年度任用職員	藤井 伸一	平常時モニタリングの補助
会計年度任用職員	門脇 晴美	環境放射能水準調査の補助

(4) 事務分掌 (令和4年4月1日現在)

【衛生環境研究所】

室名	職名	氏名	分掌事務
	所長 次長(事) 次長(技)	若林 健二 河原 英徳 九鬼 貴弘	所の総括 所の事務の総括、人事・服務 所の技術の総括、調査研究外部意見聴取・課題選定総括
総務企画 担当	会計年度任用職員 研究員 会計年度任用職員 会計年度任用職員 会計年度任用職員	奥田 益春 佐々木 惣一郎 松井 恭徳 中山 千秋 梶原 紀久美	物品購入、歳入・歳出、決算、物品管理 調査研究外部意見聴取に係る事務、ISO17025・GLPに係る事務、環境教育・学習、鳥取県・江原道環境衛生学会、職務発明・知的財産権の管理 施設設備の維持管理、緊急事態対応マニュアルの整備・訓練の実施 感染症情報の収集・提供 環境教育・学習の補助。各種資料の整理、各種踏査の補助
保健衛生室	室長 室長補佐 室長補佐 室長補佐 研究員 研究員 研究員	林原 健吉 渡邊 知美 奥田 英二 上田 豊 左藤 夏子 堀内 頼道 田中 大和	室の総括、緊急行政検査、新型コロナウイルス検査の総括 感染症 GLP、技術研修 食中毒迅速検査管理、機器保守点検管理 麻疹風疹レファレンスセンター、発疹性疾患等に係る検査管理、細菌培養培地管理、犬の狂犬病検査導入 消化器系感染症に係る検査管理、高度実験室の排水処、血清抗体検査（麻疹風疹 HIV） 感染症情報センター解析部会、呼吸器系感染症の検査管理、クドア、獣肉孢子虫、血清抗体検査（日本紅斑熱等） 薬剤耐性菌検査、クリプトスポリジウムの検査、感染症流行予測調査 ※新型コロナウイルス関連検査は室員全員と所内他室応援職員で対応
化学衛生室	室長 室長補佐 室長補佐 研究員 研究員 研究員 研究員 研究員 会計年度任用職員	木村 優子 増川 正敏 有田 雅一 田邊 奈都子 木下 真之介 福田 絵梨 田中 卓実 野田 昭徳	室の総括、検査業務の品質管理、外部委託行政検査の精度管理指導 公共用水域（湖沼）の水質検査、当所主催分析精度管理調査、水道水質検査方法の妥当性評価（有機系物質） 河川プラスチックごみ汚染実態調査・国立環境研究所との共同研究（Ⅱ型）、新規水質検査方法の技術導入、化学物質による事故・苦情等の検査 食品中の残留動物用医薬品検査・試験法の妥当性評価、食品中の指定外食品添加物検査、食品検査の標準作業書の整備、指定薬物・無承認無許可医薬品の検査 GC/MSによる残留農薬検査・試験法の妥当性評価、化学物質環境汚染実態調査 LC/MSによる残留農薬検査・試験法の妥当性評価、食品中の重金属検査、新規食品検査方法の技術導入 事業場排水の水質検査、水質検査方法の標準作業書の整備、水道水水質検査方法の妥当性評価（無機系物質）、国際規制物質の管理 化学衛生室の調査研究・試験検査の補助
水環境対策 チーム	チーム長 サブチーム長 研究員	成岡 朋弘 森 明寛 盛山 哲郎	チーム業務及び調査研究の総括、地下水調査、地下水研究プロジェクト、気候変動の生態系への影響調査、国立環境研究所とのⅡ型共同研究（廃棄物）、外部研究機関との共同研究（廃棄物）、廃棄物・再資源化等の技術相談、六価クロムの迅速分析研究 汽水域の水質形成に関する研究、水環境における特定希少野生動植物保全事業、湖沼の水質浄化に係る各種委員会等、国立環境研究所とのⅡ型共同研究（里海）、外部研究機関との共同研究（水環境）、生態系の保全・再生の検討、環境学習・活動の支援 焼却残渣に含有する水銀のモニタリング調査、湖沼等のプランクトン
大気・地球 環境室	室長補佐 研究員 研究員 研究員	戸野菜保子 村田 智徳 坪内 一晃 山下 健	室の業務及び調査研究の総括、有害大気汚染物質モニタリング調査（総括、水銀）、PM2.5成分分析 有害大気汚染物質モニタリング調査（重金属類、酸化エチレン）、酸性雨調査 有害大気汚染物質モニタリング調査（ベンゾ[a]ピレン、アルデヒド類）、航空機騒音、騒音・振動の調査、石綿の検査 鳥取県におけるPM2.5発生源の寄与解析、有害大気汚染物質モニタリング調査（VOC）、大気常時監視測定局、石綿の検査

【原子力環境センター】

職名	氏名	分掌事務
所長	若林 健二	センターの総括
副所長	木本 達也	
副所長	九鬼 貴弘	センター業務の技術総括
参事	河原 英徳	センター業務の事務総括、人事・服務
参事	山根 一城	平常時モニタリングの総括、モニタリング本部運営、緊急時モニタリング訓練(島根原発)、フッ素分析、原子力施設等放射能調査機関連絡協議会、交付金業務
課長補佐	村上 嘉一	
主任研究員	長柄 収一	ガンマ線核種分析、空間放射線モニタリング、トリチウム分析、緊急時モニタリング訓練(人形峠)実施
係長	米澤 友紀子	
係長	戸野 菜保子	
電気技師	中島 圭一	
研究員	中村 仁志	ストロンチウム分析、ウラン分析、環境放射能水準調査、緊急時モニタリング計画・実施要領改訂
研究員	村田 智穂	
研究員	山下 健	
会計年度任用職員	奥田 益春	歳入・歳出、決算、物品管理
会計年度任用職員	松井 恭徳	施設設備の維持管理
会計年度任用職員	脇坂 砂織	平常時モニタリングの補助
会計年度任用職員	石井 義人	平常時モニタリングの補助
会計年度任用職員	門脇 晴美	環境放射能水準調査の補助

3-5 歳入・歳出決算(令和2年度)

(1) 歳入決算

科 目 名		調定額	収入済額
款	項 目		
使用料及び手数料			
	使用料		
	行政財産使用料	18,000	18,000
国庫支出金			
	国庫補助金		
	衛生費国庫補助金	1,395,448	1,395,448
財産収入			
	財産運用収入		
	財産貸付収入	31,271	31,271
諸収入			
	受託事業収入		
	市町村受託事業収入	17,184,783	17,184,783
諸収入			
	雑入		
	雑入	3,760	3,760
県債			
	県債		
	衛生債	155,000,000	155,000,000
合 計		173,633,262	173,633,262

(2) 歳出決算

科 目 名		予算現額	支出済額
款	項 目		
衛生費			
	公衆衛生費		
	衛生環境研究所費	311,060,000	290,419,716
合 計		311,060,000	290,419,716

翌年度繰越額 11,522,000

3-6 試験検査件数

(1)種類別試験検査件数(令和2年度)

種 別		件 数	
結核	分離・同定・検出	(01) 9,243	
	核酸検査	(02) 38	
	化学療法剤に対する耐性検査	(03)	
性病	梅毒	(04)	
	その他	(05)	
ウイルス・リケッチア等検査	分離・同定・検出	ウイルス	(06) 9,243
		リケッチア	(07) 38
		クラミジア・マイコプラズマ	(08)
	抗体検査	ウイルス	(09) 54
		リケッチア	(10)
		クラミジア・マイコプラズマ	(11)
原微生物の動物試		(12)	
原虫・寄生虫等	原虫	(13)	
	寄生虫	(14)	
	そ族・節足動物	(15)	
	真菌・その他	(16)	
食中毒	病原微生物検査	細菌	(17) 34
		ウイルス	(18) 28
		核酸検査	(19)
	理化学的検査	(20)	
	動物を用いる試験	(21)	
その他	(22)		
臨床検査	血液検査(血液一般検査)		(23)
	血清等検査	エイズ(HIV)検査	(24)
		HBs抗原、抗体検査	(25)
		その他	(26)
	生化学検査	先天性代謝異常検査	(27)
		その他	(28)
	尿検査	尿一般	(29)
		神経芽細胞腫	(30)
		その他	(31)
	アレルギー検査(抗原検査・抗体検査)		(32)
その他		(33)	
食品等検査	微生物学的検査	(34) 11	
	理化学的検査(残留農薬・食品添加物等)	(35) 448	
	動物を用いる試験	(36)	
	その他	(37) 19	
(上記以外)細菌検査	分離・同定・検出	(38) 100	
	核酸検査	(39) 89	
	抗体検査	(40)	
	化学製法剤に対する耐性検査	(41) 6	

種 別	件 数		
医薬品・家庭用品等検査	医薬品	(42) 4	
	医薬部外品	(43)	
	化粧品	(44)	
	医療用具	(45)	
	毒劇物	(46)	
	家庭用品	(47)	
	その他	(48)	
	栄養関係検査	(49)	
水道等水質検査	水道原水	細菌学的検査	(50)
		理化学的検査	(51)
		生物学的検査	(52)
	飲用水	細菌学的検査	(53)
		理化学的検査	(54)
	利用水等(プールを含む)	細菌学的検査	(55) 5
理化学的検査	(56)		
廃棄物関係検査	一般廃棄物	細菌学的検査	(57)
		理化学的検査	(58) 634
		生物学的検査	(59)
	産業廃棄物	細菌学的検査	(60)
		理化学的検査	(61)
		生物学的検査	(62)
環境・公害関係検査	大気検査	S02・N02・OX等	(63) 4,910
		浮遊粒子状物質	(64) 1,441
		降下煤塵	(65)
		有害化学物質・重金属等	(66) 410
		酸性雨	(67) 28
		その他	(68) 13,544
	水質検査	公共用水域	(69) 12,789
		工場・事業場排水	(70) 175
		浄化槽放流水	(71)
		その他	(72)
		騒音・振動	(73) 154
		悪臭検査	(74)
土壌・底質検査	(75)		
環境生物検査	藻類・プランクトン・魚介類	(76) 270	
	その他	(77)	
一般室内環境	(78)		
その他	(79)		
放射能	環境試料(雨水・空気・土壌等)	(80) 14,752	
	食品	(81) 15	
	その他	(82) 48	
温泉(鉱泉)泉質検査	(83)		
その他	(84)		
合計	59,249		

(2)依頼先別試験検査受付件数(令和2年度)

	行政検査		依頼検査		自らの調査 ・研究として行うもの
	保健所	保健所以外の行政機関	住民	その他(学校・医療機関・事業所等)	
細菌検査	19	96			80
結核性病					
ウイルス・リケッチア等検査	4,713	4,080			542
病原微生物の動物試験					
原虫・寄生虫等					
食中毒	35	27			
臨床検査					
食品等検査	50	83			345
薬品・家庭用品等検査					4
栄養関係調査					
水道等水質検査		5			
廃棄物関係検査					634
環境公害関係検査		11,972			21,749
放射能		2,276			12,539
温泉(鉱泉)泉質検査					
その他					
合計	4,817	18,539			35,893